

# 学校で学び合う、育ち合う メンター研修・OJT研修

## どの学校でも使えるCTマニュアル

グローバル化や情報化、少子化や高齢化などの社会の急激な変化や価値観の多様化に伴い、高度化・複雑化した解決すべき教育上の諸課題への対応が必要となってきています。

学校教育においても、教員の大量退職が進んでおり、質の高い教育活動を展開できる教員の資質能力の向上が急務となっています。

そのための効果的な方法が「メンターチームによる研修（メンター研修）」と「全教職員による研修（OJT研修）」です。東部教育事務所では、コア・ティーチャーを学校の中核に据えた「学校で学び合う、育ち合う メンター研修・OJT研修」の実践を目指しています。

### コア・ティーチャー（以下CT）の役割

CTは、メンター研修及びOJT研修を推進し、教職員同士をつなぐキーマンとして、次の3つの役割を意識することが大切です。

- ①メンバーの実態に応じた実効性のあるメンター研修の実施とその効果の検証
- ②専門性を生かしながら教職員の資質能力向上に係るOJT研修のカリキュラムの策定
- ③参観授業で指導・助言を通じた学校全体の人材育成

そうすることで、教職員の資質能力と組織力の向上、並びに児童生徒の学力向上が可能になります。

そこでCTは、メンターリーダーやOJT研修の担当講師と事前に話し合い、研修計画を立案すると共に、管理職と連携して実施の調整を図ったり、教職員への研修に関わる周知をしたりと、フォロワー役になります。

### メンター研修

メンター研修とは、初任者や教職経験の浅い教員をメンタリングすることを目的として、メンバーの実態に応じた課題を相談・共有・活用し合うことで職能を高め合うものです。

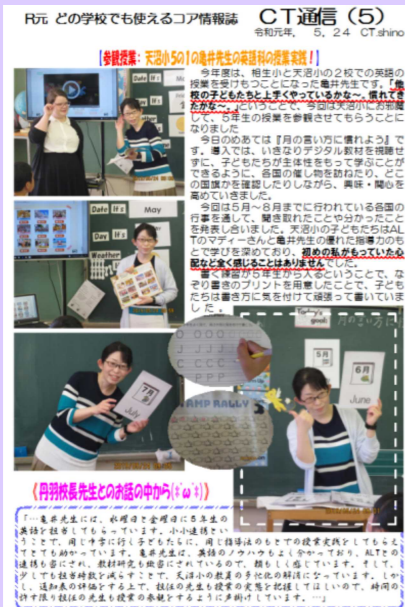
対話を重ね合う中で、互いの関係が深まり、相談しやすい雰囲気も生まれ、実効性のある研修になります。

### OJT研修

OJT研修とは、教育現場における(On-The Job Training) のことで、教育の業務全般を行っていく上での知識やスキルを随時身に付けていくことを目的とし、学びの再構築と振り返りや整理をすることで、職能を高め合うものです。

各教員の持ち味を生かす中で、コミュニケーションも拡大することができ、職場全体での人材育成の知識・技能・意識の向上につながる研修になります。

### 参観授業での指導・助言 「見える化・言える化・聞ける化」



### 《学校で学び合う、育ち合うカギ》

参観授業のねらいは、授業を参観して指導・助言を行い、教員としての指導力の向上を図ることです。

参観授業を意図的・計画的・継続的に行うことで、参観されることの習慣化と教員とのコミュニケーションが生まれ、それぞれの教員がもつ専門性やよさへの賞賛と指導・助言ができます。

さらに実際に授業を参観することのできない先生方がCT通信（授業参観の様子をまとめた通信）を読むことで、それぞれの先生方の取組が見え、思いを言え、質問ができる職場づくりを構築することができます。

### 《主体的・対話的で深い学びのできる集団づくり》

### メンター研修で取り上げたい主な内容

- 教科等の学習指導
- 学習指導案の書き方
- ICTの活用方法
- 実技指導
- 通知表の所見の書き方
- インクルーシブ教育
- 教室環境整備
- 清掃・給食指導
- 係・当番活動
- 学級だよりの書き方
- 指導要録の書き方
- 学習規律の徹底
- 地域理解
- 教科書展示会
- 授業参観と学級懇談会
- 服務規律確保
- 自己申告書の書き方
- 業務改善
- 叱り方と誉め方
- 主体的・対話的で深い学び 等

### OJT研修で取り上げたい主な内容

- 食物アレルギーの緊急対応
- 水泳指導に関わる緊急事態訓練
- 読書感想画の描き方
- 特別の教科 道徳の評価
- 3B体操
- 外国語活動の指導法
- 部活動の指導
- 避難訓練の対応の徹底
- 合唱コンクールの学級指導
- 校務支援システムの使い方
- ワークライフバランス
- プログラミング 等

期待できる効果

教師力・組織力の向上  
 信頼される学校づくり  
 確かな学力の育成  
 豊かな人間性の育成  
 健やかな体の育成  
 安全・安心な危機対応体制づくり  
 働き方改革の実践 等

P (計画)  
 D (実行)  
 C (評価)  
 A (改善)

